

平成21年度奈良県職員採用I種試験を次のとおり実施します。

平成21年5月12日

奈良県人事委員会委員長 岩 本 平

平成21年度奈良県職員採用I種試験案内

平成21年5月12日

奈良県人事委員会

受付期間 <インターネット>平成21年5月14日(木)～6月1日(月)

<郵送>平成21年5月14日(木)～6月4日(木)

第1次試験日 平成21年6月28日(日)

試験地 奈良県・東京都

平成21年度奈良県職員採用I種試験を次のとおり行います。

1 試験職種・採用予定人員等

試験職種	試験区分	採用予定人員	職務内容
総合職	行政	30人程度	知事部局（本庁・出先機関）、教育委員会事務局、水道局などに勤務し、一般行政全般に従事します。  (注1) 総合職を受験する場合は、希望する試験区分を1分野申込み時に選択してください。受付後の変更は認めません。  (注2) 総合職合格者の採用後の配属は、本人の専攻、適性等を考慮して行います。
	総合土木	25人程度	
	建築	10人程度	
	電気	5人程度	
	機械	5人程度	
	農学	5人程度	
	林学	若干人	
	化学	5人程度	
資格職	獣医師	10人程度	知事部局（本庁・出先機関）に勤務し、監視員業務、畜産行政事務などに従事します。
警察行政職	警察行政	9人程度	警察本部又は警察署などに勤務し、警察行政事務に従事します。

- |  |  |  |  |
|--|--|--|--|
|  |  |  |  |
|--|--|--|--|
- ※ 採用予定人員は、現時点での見通しですので、変更になることがあります。
  - ※ 若干人については、1～3人程度を予定しています。
  - ※ 受験者の試験の成績が一定以下の場合は、合格人数が採用予定人員を下回る場合があります。

## 2 受験資格

### (1) 次のいずれかに該当する人

<p>① 昭和55年4月2日から昭和63年4月1日までに生まれた人（獣医師については、昭和53年4月2日から昭和61年4月1日までに生まれた人）</p> <p>② 昭和63年4月2日以降に生まれた人で、学校教育法による大学（短期大学を除く。以下「大学」という。）を卒業した人、又は平成22年3月末日までに大学を卒業見込みの人</p> <p>※②については、獣医師を除きます。</p> <p>※日本国籍を有しない人については、在留活動に制限のない在留の資格を有する人に限ります。</p>
--

### (2) 以下の区分については、上記のほかにそれぞれ次の要件が必要です。

警察行政	日本国籍を有する人
獣医師	<p>① 獣医師免許を有する人、又は平成22年に実施される獣医師国家試験により当該免許を取得する見込みの人</p> <p style="padding-left: 20px;">なお、獣医師免許取得見込みで受験した人が、平成22年に実施される国家試験に合格しなかった場合は、採用される資格を失います。</p> <p>② 日本国籍を有する人</p>

### (3) 地方公務員法第16条の欠格条項のいずれかに該当する人は受験できません。

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（民法の一部を改正する法律の規定により従前の例によることとされる準禁治産者を含む。）

- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者
- ・ 奈良県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ・ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

### 3 試験日時・試験会場

試験		試験日時	試験会場
第1次試験	筆記試験	6月28日(日) 受付開始 午前8時20分 試験開始 午前9時20分 試験終了 午後3時20分頃	奈良会場 ・ 県立郡山高等学校 冠山学舎(大和郡 山市城内町1-26) 城内学舎(大和郡 山市城内町2-45) ・ 奈良県立大学(奈 良市船橋町10)  東京会場 ・ 中央大学理工学部 (東京都文京区春 日1-13-27)
	口述試験 ※資格職は除く。	7月13日(月)～17日(金)の うち指定する1日 詳細は、教養試験及び専門試験 で一定の点数に達している人 に対して通知します。	奈良県自治研修所 (奈良市大安寺1丁 目23-2)
第2次試験	第1次試験合格者について、8月3日(月)～12日(水)のうち指定する1日に奈良県立大学において実施します(詳細は、第1次試験合格者に)		

通知します。)

※ 第1次試験会場は、奈良会場、東京会場のいずれか希望する試験会場を選択できます。

なお、奈良会場を選んだ場合、県立郡山高等学校の冠山学舎、城内学舎又は奈良県立大学のうちいずれかを受験票で指定します。

※ 第1次試験における口述試験の対象者は、6月28日(日)に実施する筆記試験(教養・専門試験)の成績により決定します。

口述試験対象者へは、7月3日(金)に奈良県庁及び奈良県奈良総合庁舎(奈良市大森町)掲示板に受験番号を掲示するほか、通知する予定です。また、口述試験対象者の受験番号は、7月3日(金)から2週間、県人事委員会ホームページ([http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1702.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm))でも確認できます。

#### 4 試験の方法及び内容

##### <総合職及び警察行政職>

試験	種目 (配点)	内 容
第 1 次 試 験	教養試験 (100点)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。50題出題のうち20題は必須解答、残りの30題から15題の選択解答です。なお、出題分野は別表を参照してください。(1時間45分)
	専門試験 (100点)	専門的知識及び能力について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。行政及び警察行政の区分は50題出題の中から30題を選択解答、その他の区分は40題出題の中から30題を選択解答です。なお、出題分野は別表を参照してください。(1時間30分)
		各区分ごとの課題により大学卒業程度の知識、構成力、表現

	論文試験 (100点)	力などについて筆記試験を行います。(論文試験は日本語での記述が必要です。) (1時間15分) <u>※採点は第2次試験で行います。論文試験を受験しなかった場合は棄権とみなします。</u>
	口述試験 (300点)	集団面接による試験を行います。
第2次試験	口述試験 (400点)	個別面接及び集団討論による試験を行います。
	適性検査	公務員として必要な適性について検査を行います。

<資格職>

試験	種目 (配点)	内 容
第1次試験	教養試験 (100点)	公務員として必要な一般的知識及び知能について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。50題出題のうち20題は必須解答、残りの30題から15題の選択解答です。なお、出題分野は別表を参照してください。(1時間45分)
	専門試験 (100点)	専門的知識及び能力について、大学卒業程度で択一式による試験を行います。40題出題の中から30題を選択解答です。なお、出題分野は別表を参照してください。 (1時間30分)
	論文試験 (50点)	大学卒業程度の知識、構成力、表現力などについて筆記試験を行います。(論文試験は日本語での記述が必要です。)

		(1時間15分)
第2次試験	口述試験 (500点)	個別面接及び集団討論による試験を行います。
	適性検査	公務員として必要な適性について検査を行います。

※ 合否決定は、次のとおり行います。

**【総合職、警察行政職】**

第1次試験については、教養試験、専門試験及び口述試験の合計得点（500点満点）により、第2次試験については、論文試験、口述試験の合計得点（500点満点）及び適性検査結果により決定します（得点が同点の場合は、第1次試験の結果で判定します。）。

**【資格職】**

第1次試験については、教養試験、専門試験及び論文試験の合計得点（250点満点）により、第2次試験については、第1次試験と口述試験の合計得点（750点満点）及び適性検査結果により決定します。

※ 各試験種目には、それぞれ合格基準があり、一つでも基準に達しない場合は不合格となります。したがって、合計得点及び順位が上位であっても不合格となる場合があります。

5 合格者の発表

区 分	時 期	方 法
第1次試験合格者発表	7月27日(月)午前9時(予定)	奈良県庁及び奈良県奈良総合庁舎(奈良市大森町)に受験番号を掲示するほか、合格者に通知します。
最終合格者発表	8月25日(火)午前9時(予定)	

※ 第1次試験合格者及び最終合格者の受験番号は、合格発表後2週間、県人事委員会ホームページ ([http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1702.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm)) でも確認でき

ます。

## 6 受験手続

原則としてインターネットにより申し込んでください（経費節減、省力化にもつながります。）。

※インターネットを使用できる環境にない場合には、郵送による申込みを利用して  
ください。

◎申込方法により申込期間が異なりますので、注意してください。

◎申込みできる試験職種、試験区分及び試験会場は一つに限ります。受付後の変更は認めません。

インターネットによる申込み	
申込方法	<p>1 県人事委員会のホームページ (<a href="http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm">http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm</a>) 「職員採用試験情報」の「電子申請」のボックスから電子申請・届出システムに接続してください。</p> <p>2 「電子申請入口」をクリックするとログイン画面が開きますので、登録がまだの方は、「&gt;&gt;利用者情報を登録されていない方はこちらから」をクリックし、利用者情報登録画面に進み、ID、パスワード等必要事項を登録してください。<u>(ID、パスワードは必ず控えをとっておいてください。)</u></p> <p>3 登録したID、パスワードによりログインのうえ、受験申込を行ってください。（最後に「ご利用ありがとうございました」の画面が表示されると申請完了です。）</p> <p>4 受験申込後、到達確認のメールが送信されます。</p> <p>3 その後、審査完了メールが送信されますので、その内容に従って、受験票を確認のうえプリントアウトし、写真（最近3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向縦5cm、横4cmのもの）をはって試験当日に持参してください。</p> <p><u>※審査完了のメールが6月2日（火）までに到着しない場合には、必</u></p>

	<p><u>ず6月3日（水）に奈良県人事委員会事務局までお問い合わせください。</u></p> <p>※申込受付期間中にサーバーがメンテナンス等により停止している場合には、期間内の他の日に変更するか、郵送により申し込んでください。</p>
申込受付 期 間	<p>5月14日（木）～6月1日（月）</p> <p>※5月14日（木）は午前9時から、6月1日（月）は午後5時までに到着したものを受け付けます。</p>

郵 送 に よ る 申 込 み	
申込方法	<p>所定の申込書及び受験票に必要事項を記入し、<u>受験票に写真をはらないで奈良県人事委員会事務局あてに必ず簡易書留で郵送してください。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>封筒の表に必ず「総合職受験」などと受験職種を朱書し、受験票のはがきに郵便番号、住所、氏名を明記し<u>必ず50円切手をはってください。</u></li> <li>なお、審査完了後に返送された受験票には、写真（最近3か月以内に撮影した上半身脱帽正面向縦5cm、横4cmのもの）をはって、試験当日に持参してください。</li> </ul>
申込受付 期 間	<p>5月14日（木）～6月4日（木）（6月4日消印有効）</p> <p>※受付期間前に到着した場合は受付できませんのでご注意ください。</p> <p>※受験票の返送は、5月末以降になる場合があります。ただし、6月11日（木）までに受験票が到着しないときには、奈良県人事委員会事務局までお問い合わせください。</p>

## 7 合格から採用まで

(1) 人事委員会は、最終合格者を試験区分ごとの採用候補者名簿に成績順に登載し、

各任命権者の請求に応じて採用候補者を成績順に提示します。

(2) 任命権者ではさらに身体検査、面接などを行い、採用者を決定します。

(3) 採用は、原則として平成22年4月1日以降の予定です。ただし、昭和62年4月1日以前に生まれた人で学校既卒者については、平成22年4月1日より前に採用されることもあります。

(4) 採用候補者名簿は、原則として1年間有効です。

(5) 不正行為やいわゆる口利きの行為事実が後日判明した場合、採用時点に遡り、合格を取り消す場合があります。

## 8 日本国籍を有しない人の任用について

「日本国籍を有しない人は、公権力の行使又は公の意思の形成への参画に携わることはできない。」とする公務員に関する基本原則に基づいた任用がなされます。

(1) 日本国籍を有しない人は、各任命権者が定める次の職以外の職に任用されます。

ア 「公権力の行使」に携わる職（代表例）

- ・ 許可、認可、免許等処分に関する事務（各種営業許可、開発許可、建築確認等）
- ・ 報告の徴収、検査に関する事務（保険医療機関等に関する報告の徴収、各種立入検査等）
- ・ 県税の賦課決定、徴収、滞納処分に関する事務
- ・ 補助金・交付金の交付、貸付金の貸付けの決定に関する事務
- ・ 不服申立てに対する裁決に関する事務
- ・ その他、個人、法人、その他の団体の権利義務に直接具体的な効果を及ぼす事務

イ 「公の意思の形成への参画」に携わる職

- ・ 県行政について企画、立案、決定に参画する職とし、原則として「所属長及び本庁課長級以上の職」などです。

(2) 日本国籍を有しない人は、採用時に「在留活動に制限のない在留の資格」がない場合には採用されません。

## 9 給与

現行の初任給月額（総合職の場合）は178,800円で、このほか、扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、期末・勤勉手当などがそれぞれの条件に応じて支給

されます。ただし、平成22年3月31日まで、給料の1.4%が減額されます。

なお、初任給は、採用前の経歴などに応じて加算されることがあります。

#### 10 試験結果の開示

この試験の受験者は、下記のとおり奈良県個人情報保護条例に基づき口頭により開示を請求することができます。

なお、電話等による請求では開示できませんので、受験者本人が本人であることを証明する書類（運転免許証、旅券等）を持参のうえ、直接、奈良県人事委員会事務局までお越しください。

試験	開示請求できる人	開示内容	開示の期間	開示の場所及び時間
第1次試験	第1次試験の不合格者	第1次試験の総合得点、種目別試験結果及び順位	第1次試験合格発表の日から1月間（8月26日(水)まで）	奈良県人事委員会事務局 午前9時から午後5時まで（土曜日、日曜日及び祝日は受付していません。）
第2次試験	第2次試験受験者	第1次試験及び第2次試験それぞれの総合得点、種目別試験結果及び順位	最終合格発表の日から1月間（9月24日(木)まで）	

#### 11 その他

(1) 試験当日は、筆記具、昼食及び奈良会場の県立郡山高等学校のみ上ばき（スリッ

パなど)・下ばき入れ(ビニール袋など)を必ず持参してください。

(2) 県人事委員会ホームページ

([http://www.pref.nara.jp/dd\\_aspx\\_menuid-1702.htm](http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-1702.htm)) により受験申込状況等の情報を提供します。

(3) 県人事委員会ホームページに教養・専門試験の例題及び論文・集団討論の課題例を掲載します。

また、県政情報センター(県庁舎東棟1F)において閲覧できます。

教養試験・専門試験問題出題分野一覧表

種目	試験区分	出題分野
教養試験	全区分	文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈、人権関連、社会科学、人文科学、自然科学等
専門試験	行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、経済事情、経営学、社会政策、国際関係、一般心理学、統計学、社会学概論等
	総合土木	数学・物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、材料・施工、都市計画、土木計画、造園一般等
	建築	数学・物理、材料学、構造力学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画、都市計画、建築設備、建築施工等
	電気	数学・物理、電磁気学、電気回路、電気計測・制御、電気材料、電子工学、電力工学、通信工学等
	機械	数学・物理、材料力学、液体力学、熱力学、電気工学、機械力学・制御、機械設計、機械材料、機械工作等
	農学	栽培学汎論、作物学、園芸学、育種遺伝学、植物病理学、昆虫学、土壌肥料学、植物生理学、畜産一般、農業経済一般等
	林学	林業政策、林業経営学、造林学、林業工学、林産一般、砂防工学等
	化学	数学・物理、物理化学、分析化学、無機化学、無機工業化学、有機化学、有機工業化学、化学工学等

獸醫師	家畜解剖学、家畜生理学、家畜薬理学、家畜病理学、家畜内科学、家畜外科学、家畜繁殖学、家畜寄生虫病学、家畜微生物学、家畜伝染病学、獣医公衆衛生学、家畜衛生学、畜産一般等
警察行政	政治学、行政学、憲法、行政法、民法、刑法、労働法、経済学、財政学、経済事情、経営学、社会政策、国際関係、一般心理学、統計学、社会学概論等